

# 未来の畜産に向けた私のアイディア

～デンマーク研修を終えた～

## デンマーク

- ①アニマルウェルフェア家畜に良い飼育をしている畜産農家が多い。
  - ・商品の販売時に生産過程を付加価値としている
  - ・国民のアニマルウェルフェアや有機農業の認知度関心度が高い。
- ②大規模経営の畜産農家が多い。

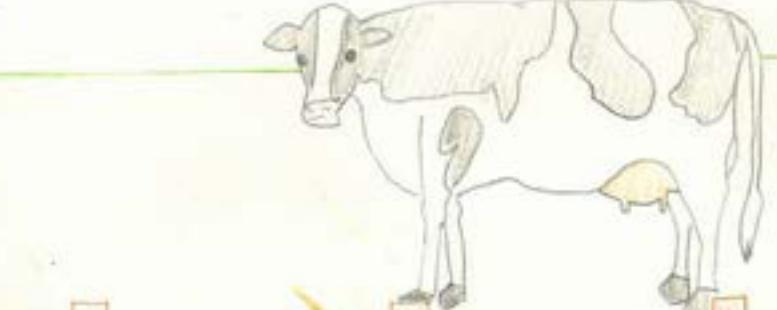


## 日本

- ①アニマルウェルフェアや有機農業の国民の認知度がない。
  - ・オーガニックファームなど農業に関するイベントなどが少ないため消費者に農業の魅力が伝わっていない
- ↓
- ②個々の家族で農業を営んでいるため小規模経営農家が多い。
- ③未耕作放棄地が多くあり土地の活用が上手くできていない。

## 感想

コロナ禍での研修だったため、デンマークに実際に行くことはできずリモートでの研修でしたが、デンマークの養豚や酪農、畜産だけではなく、デンマークの歴史や文化を学び、デンマークと日本の農業の差を実感しました。これら、学んだことを畜産アシスタントとして広めたいです。



## 日本でやるべき事

- ①畑や田などを使わなくなってしまった土地を使いついでに譲り仕組みを作り耕作放棄地などを有効活用する。そうすることで景観保全にも繋がる。
- ②農業に関するイベントやオーガニックファームなどで家畜の魅力、農業の魅力を消費者に伝え、伝えたことで「担い手不足解消」につながり有機農業やアニマルウェルフェアへの関心度認知度が高まる。

